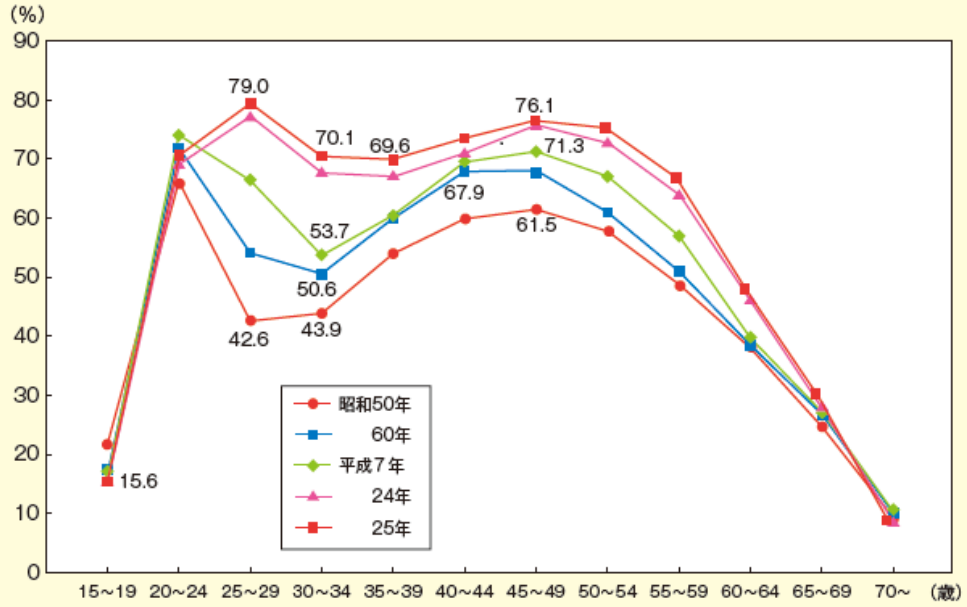
参考資料 10

（男女共同参画白書 平成 26 年度版より作成）

M字の底は浅くなってきているが、なおM字。

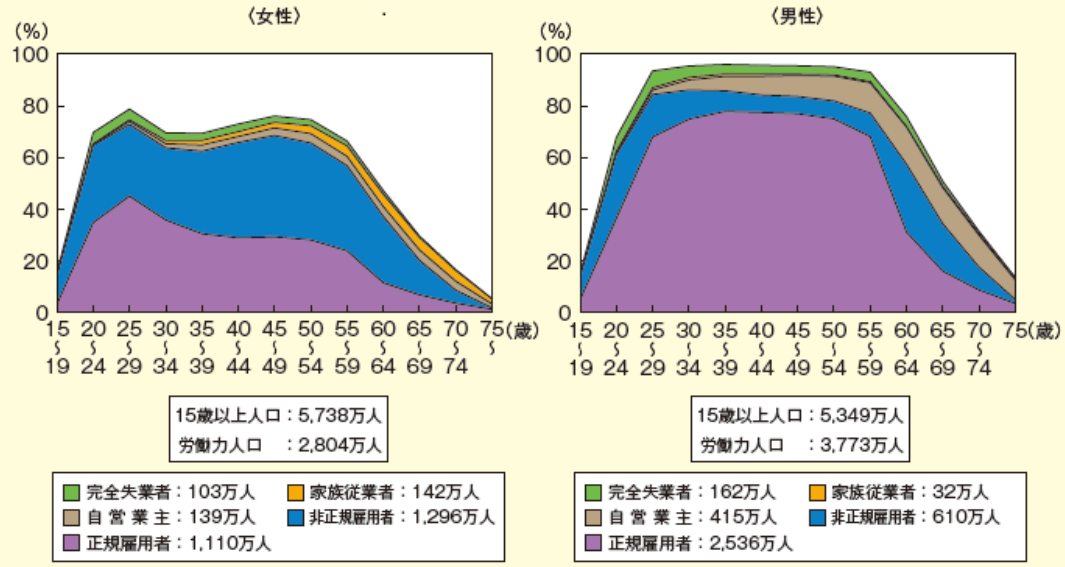
1－2－1図　女性の年齢階級別労働力率の推移



（備考）1．総務省「労働力調査（基本集計）」より作成。
2．「労働力率」は，15歳以上人口に占める労働力人口（就業者＋完全失業者）の割合。

40 代以降女性の就業は、非正規が多い。

1－特－17図　年齢階級別労働力率の就業形態別内訳（男女別，平成25年）

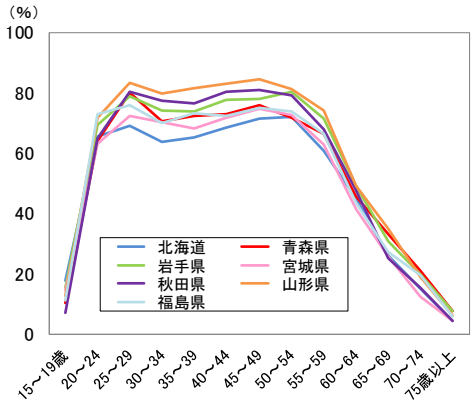


（備考）1．総務省「労働力調査（基本集計）」（平成25年）より作成。
2．正規雇用者は「正規の職員・従業員」と「役員」の合計。非正規雇用者は「非正規の職員・従業員」。

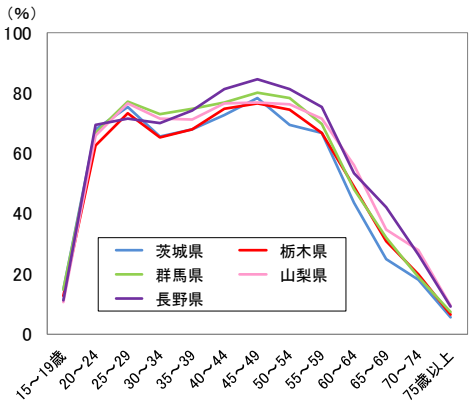
都道府県別女性の年齢階級別有業率

女性の活躍状況は地域によって異なっている。
（東京都、神奈川県、兵庫県、奈良県はM字の谷が深く、石川県、長野県、徳島県、高知県はM字の谷が浅い。）

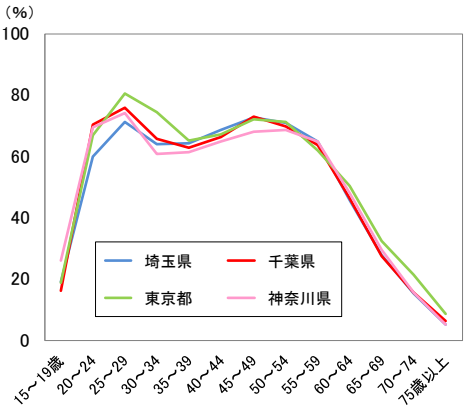
北海道・東北



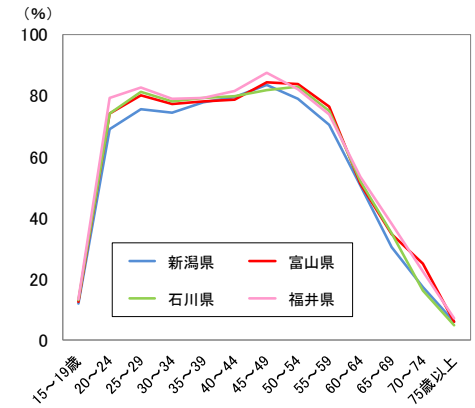
北関東・甲信



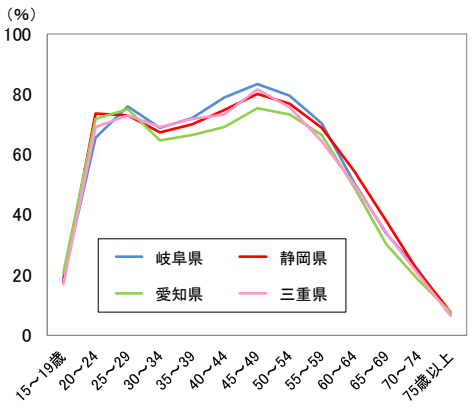
南関東



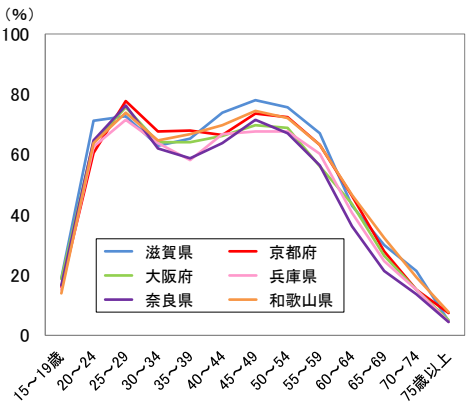
北陸



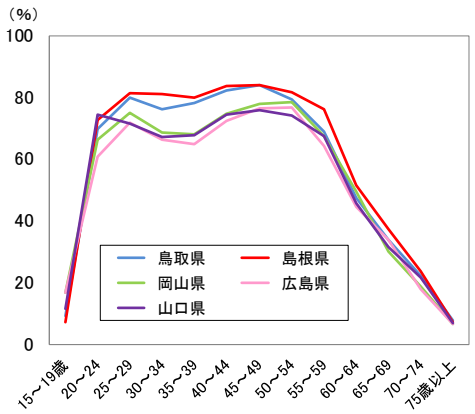
東海



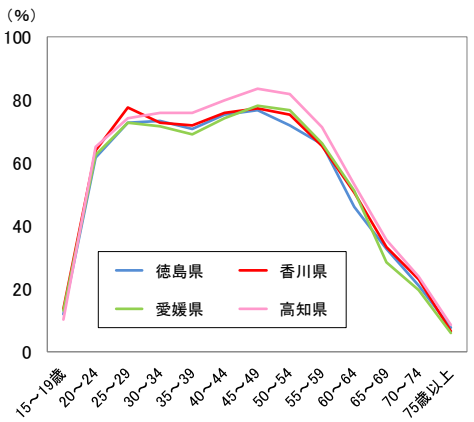
近畿



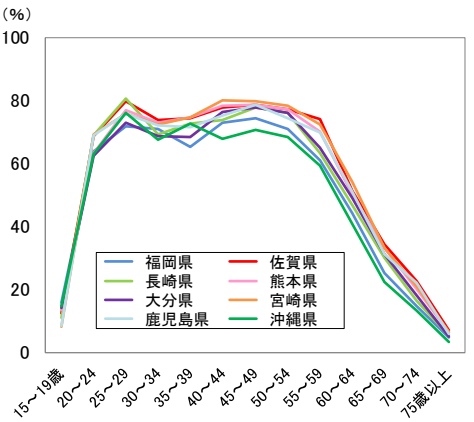
中国



四国

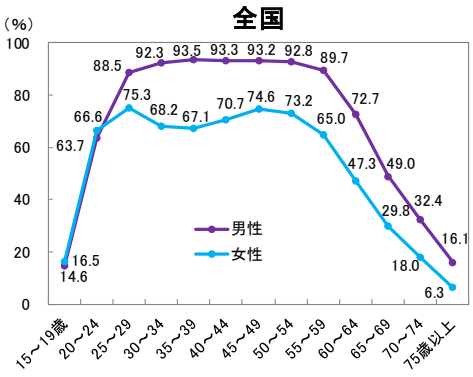


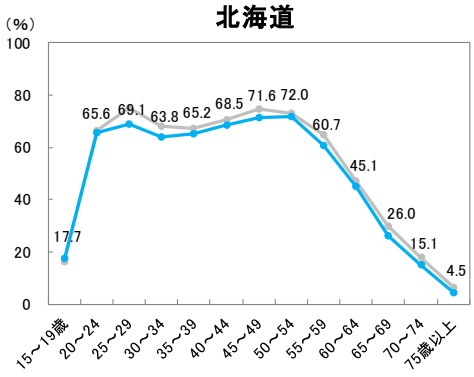
九州・沖縄

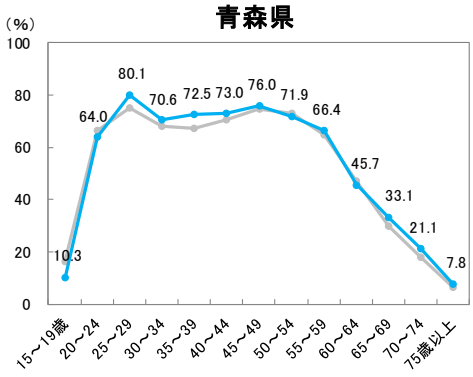


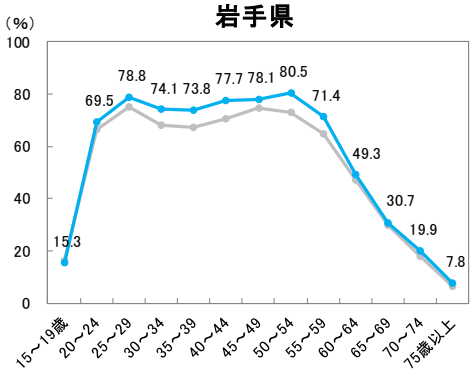
（備考）
1．総務省「平成24年就業構造基本調査」より作成。

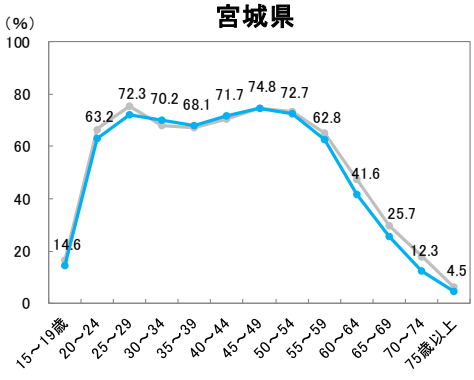
都道府県別女性の年齢階級別有業率

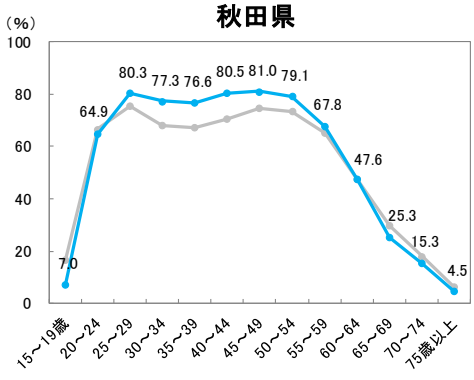


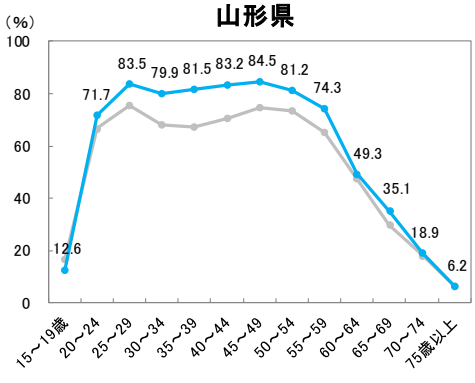


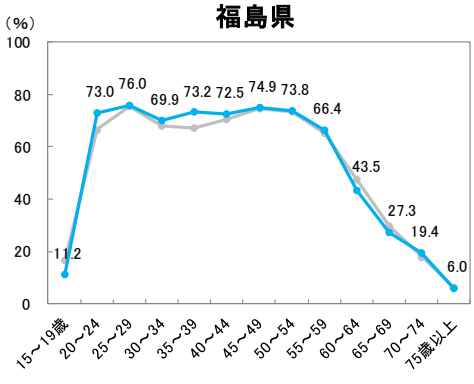


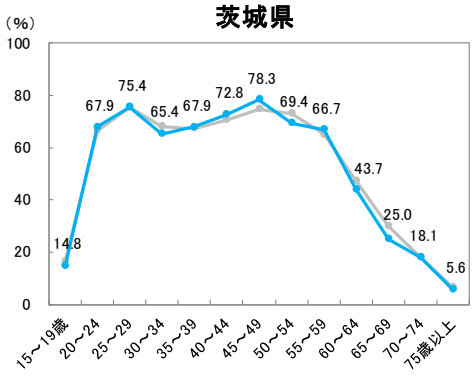


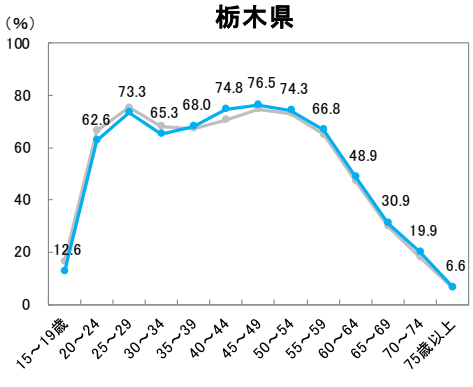


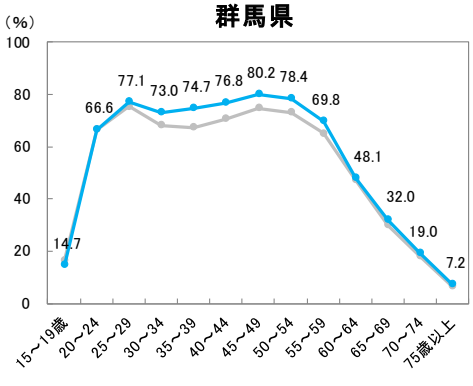


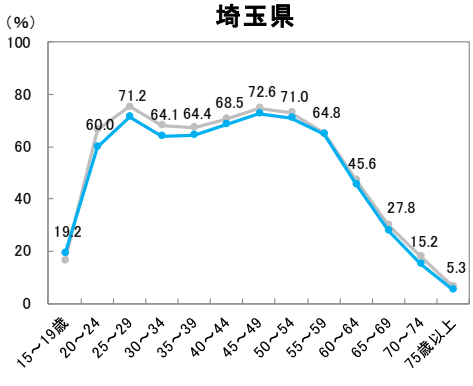






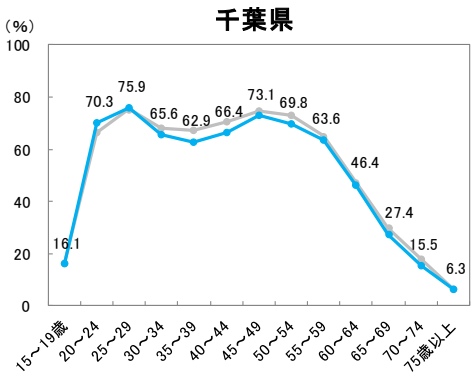


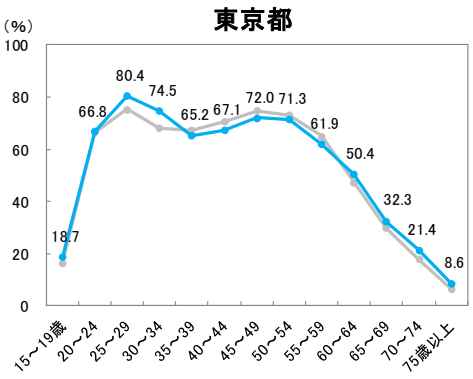


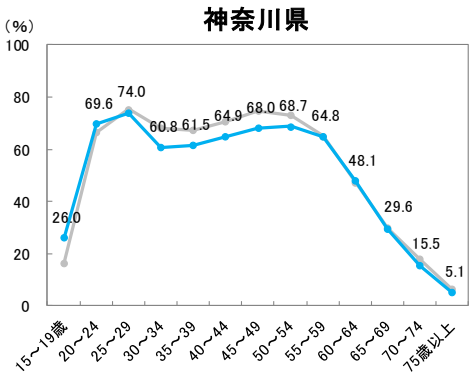


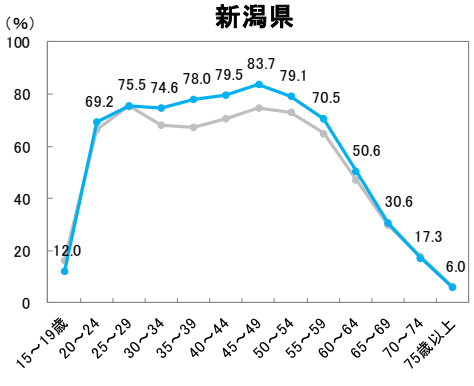
（備考）
1. 総務省「平成24年就業構造基本調査」より作成。
2. 都道府県別グラフの灰色線は全国の女性の年齢階級別有業率。

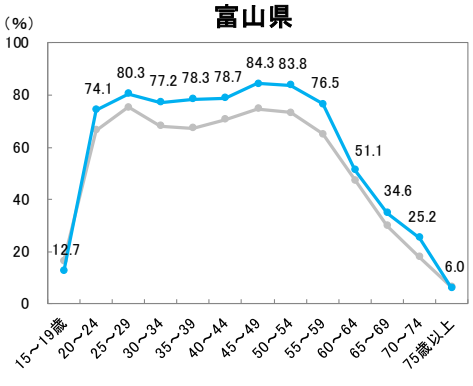
都道府県別女性の年齢階級別有業率

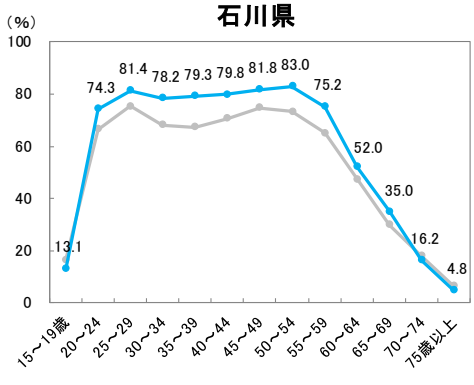


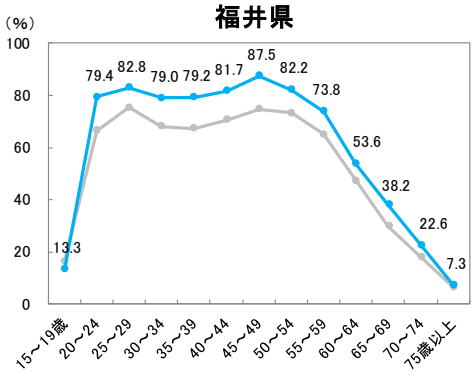


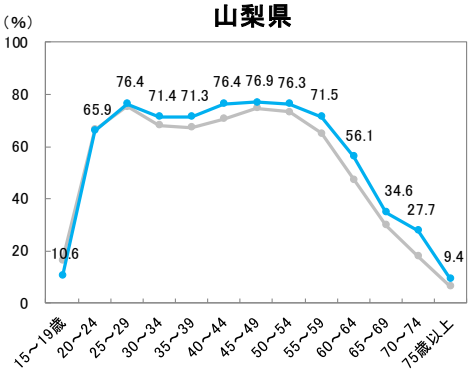


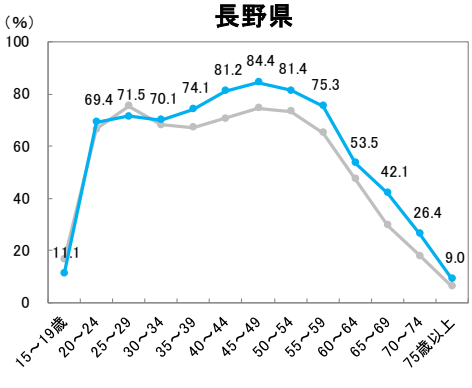


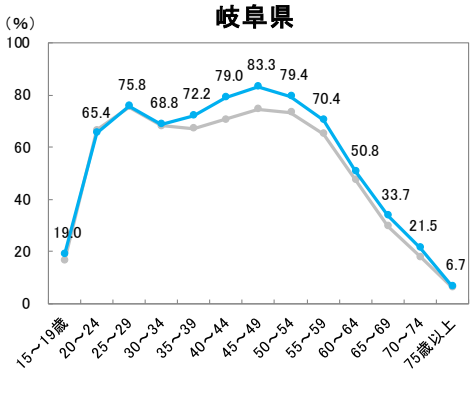


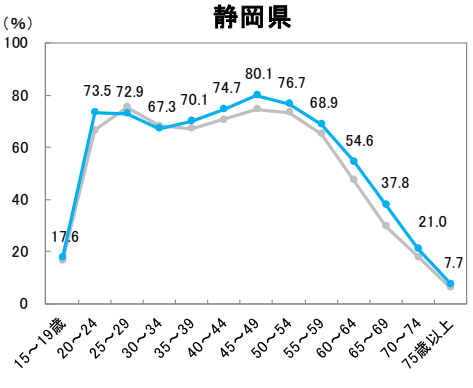


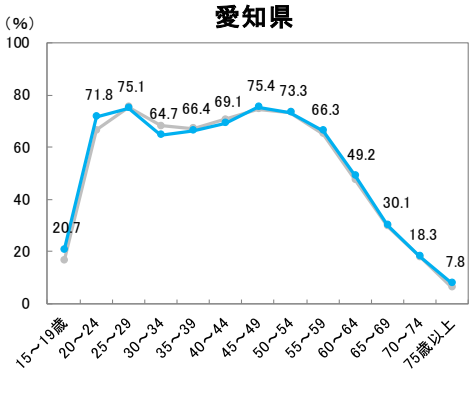






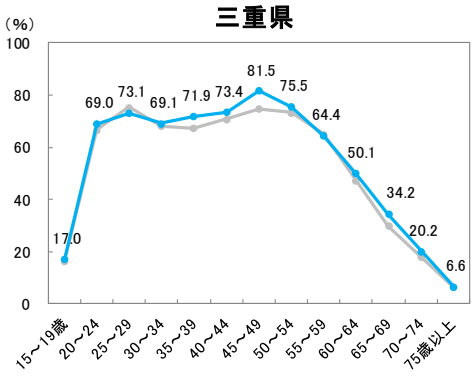


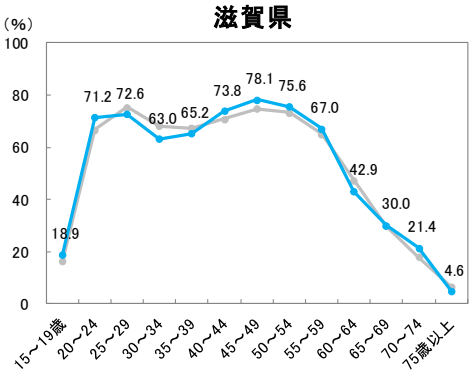


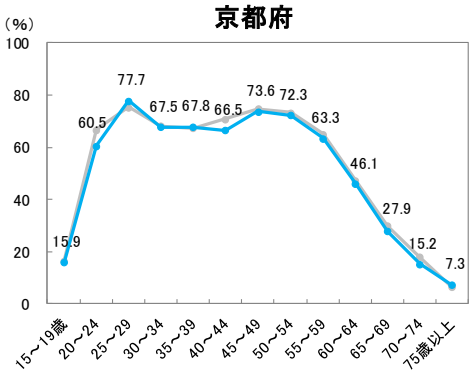


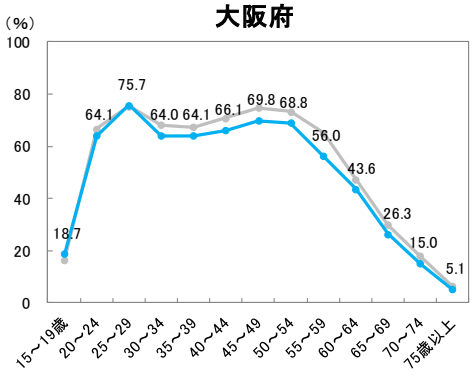
（備考）
1．総務省「平成24年就業構造基本調査」より作成。
2．都道府県別グラフの灰色線は全国の女性の年齢階級別有業率。

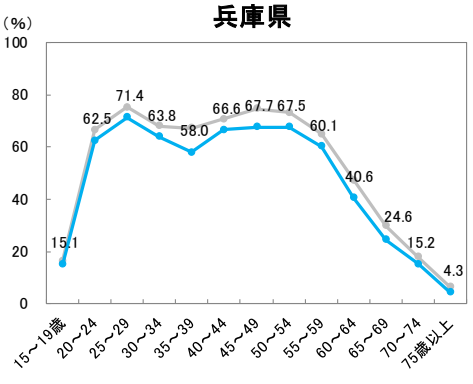
都道府県別女性の年齢階級別有業率

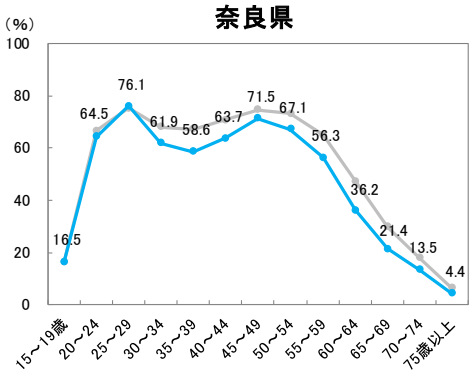


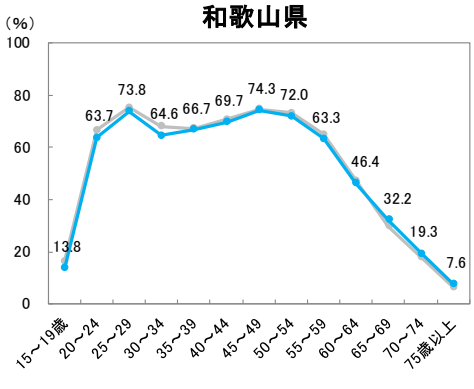


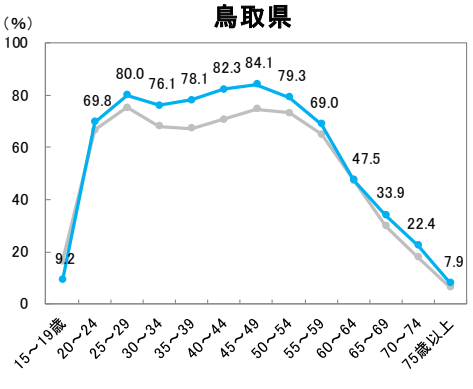


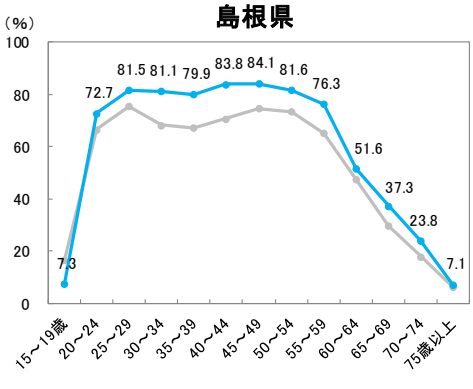


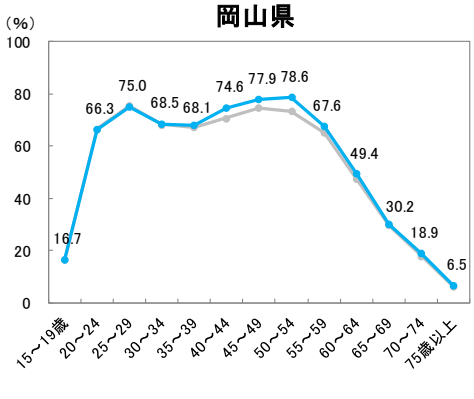


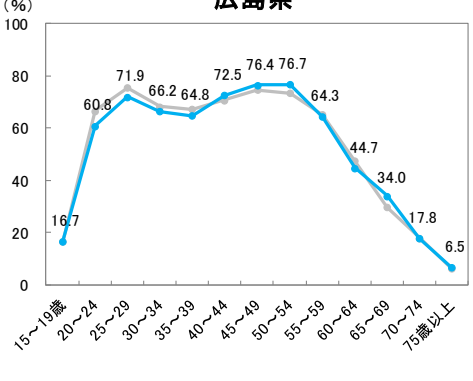


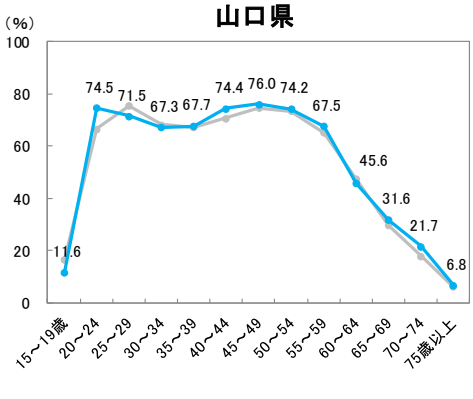






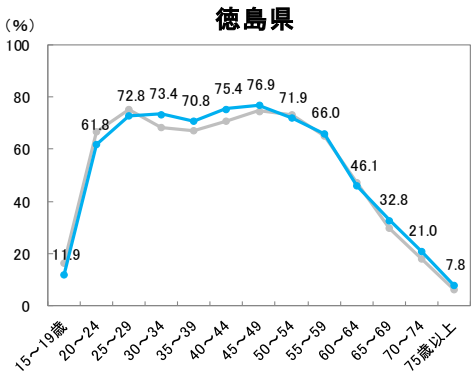


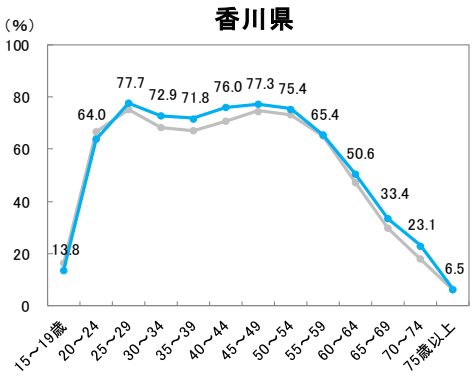


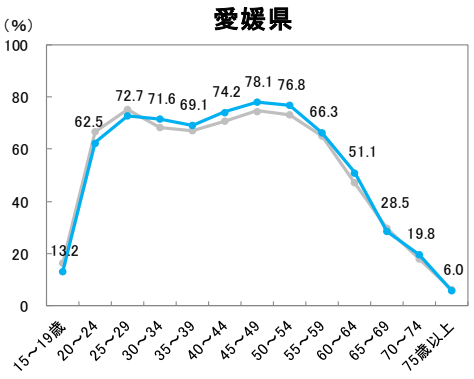


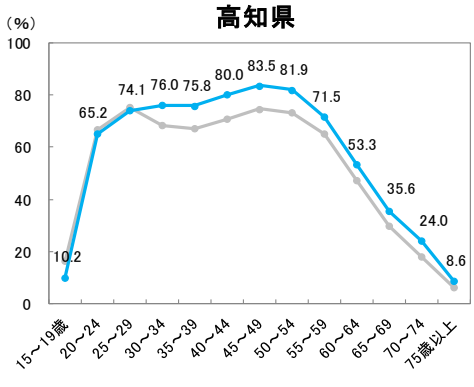
（備考）
1．総務省「平成24年就業構造基本調査」より作成。
2．都道府県別グラフの灰色線は全国の女性の年齢階級別有業率。

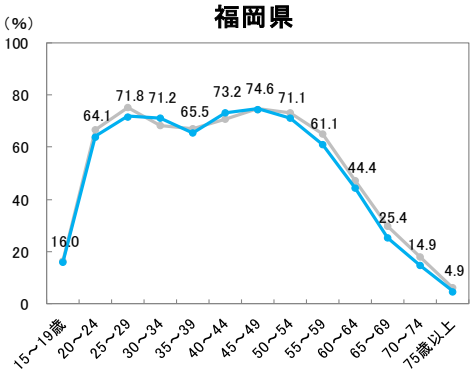
都道府県別女性の年齢階級別有業率

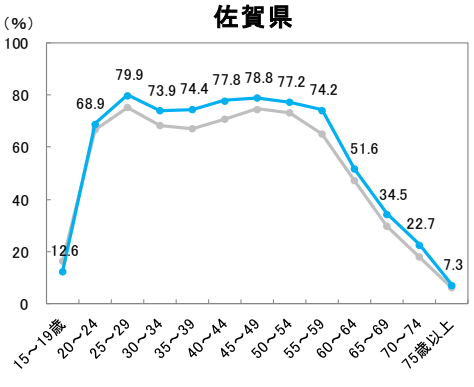


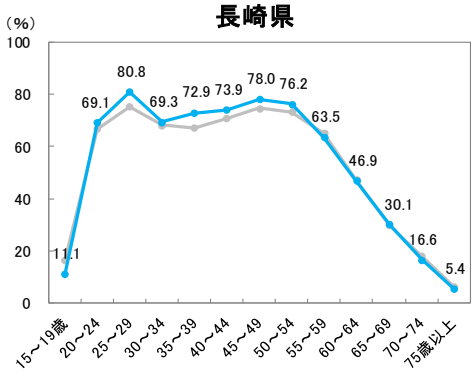


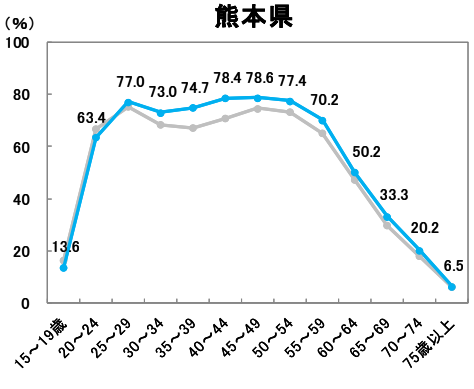


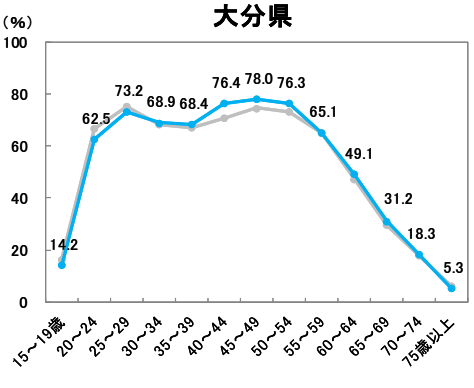


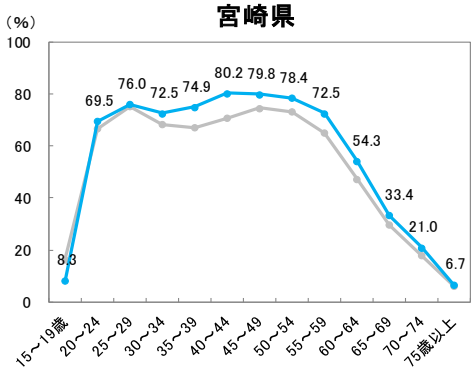


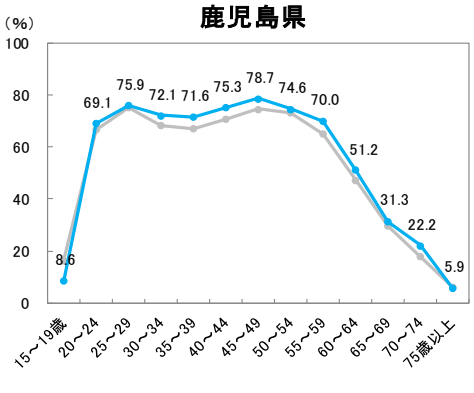


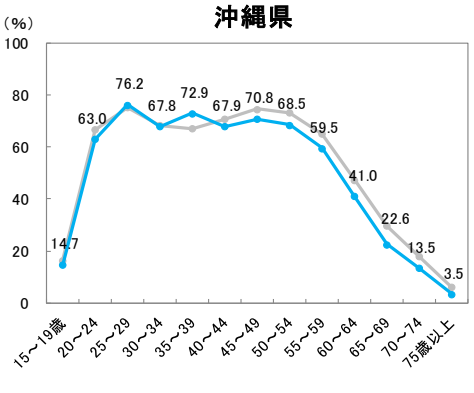












（備考）
1．総務省「平成24年就業構造基本調査」より作成。
2．都道府県別グラフの灰色線は全国の女性の年齢階級別有業率。